

四国4県より集い、森林整備（間伐）体験を行います！

～吉野川上下流交流大会を大豊町にて開催～

「吉野川上下流交流大会」は、吉野川の水源地域と受益地域の健全な交流を図ることを目的として、毎年開催しているもので、今年で23回目となります。

四国4県から約70名の参加者が集い、森林整備（間伐）の体験等を行います。この整備により、吉野川上流地域の水源地かん養機能の維持、土砂流出防止機能の向上等が期待されます。

森林整備のほか、早明浦ダムの見学等も実施します。

1. 日時・場所

令和元年10月27日（日） 10時00分～15時20分

- ・開会式、間伐体験等 10:00～ ゆとりすとパークおおとよ
- ・早明浦ダム見学 14:30～ 早明浦ダム

2. 主催

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

【構成】

いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
国土交通省：四国地方整備局河川部、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統管理事務所
水資源機構：関西・吉野川支社吉野川本部、池田総合管理所

【協力・指導】

大豊町森林組合

3. その他

詳細は、別紙のとおり

降雨等の気象により中止する場合がありますので、
開催の有無につきましては、以下の問い合わせ先に確認願います。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.3 美しい自然とおもてなしの心による「祖国」観光活性化プロジェクト】に該当します。

令和元年10月21日

【お問い合わせ先】

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

事務局：国土交通省 吉野川ダム統管理事務所

◎ 調査課長：高島 浩信（内線 351）

計画係長：山田 耕大（内線 352）

TEL：0883-72-3000（代）

◎：主な問い合わせ先

第23回 吉野川上下流交流大会

開催地：高知県大豊町

吉野川の水源地域と受益地域の健全な交流を目的に「第23回吉野川上下流交流大会」を大豊町において開催します。

四国4県から一般公募により参加される皆様が大豊町に集い、森林整備(間伐)の体験等を行います。
この整備により、吉野川上流域の山林の成長を促します。森林整備のほか、早明浦ダム見学等も実施します。

日時：令和元年10月27日(日) 10時00分～15時20分

場所：高知県大豊町「ゆとりストパークおおとよ」

※開会式は、ゆとりすとパークおおとよで、10時より行います。

スケジュール

時間	内容
～ 10:00	集合 (場所:ゆとりすとパークおおとよ)
10:00 ～ 10:20	開会式 (場所:ゆとりすとパークおおとよ) ○主催者代表挨拶 ・大豊町長、四国地方整備局等 ○記念撮影
10:20 ～ 12:00	森林整備(間伐)体験 (場所:ゆとりすとパークおおとよ) ○作業手順や道具取り扱いの説明 ○間伐作業の体験 ○ナメコ植菌
12:00 ～ 13:30	昼食、自由行動 (場所:ゆとりすとパークおおとよ) ○郷土料理(バイキング形式) ※事前申込みされた希望者 レストラン・売店等もあります
13:30 ～ 14:00	風力発電見学 (場所:パーク近傍) ・バスにて移動後、風力発電の説明
14:00 ～ 14:40	バスにて移動 (ゆとりすとパークおおとよ から 早明浦ダム へ)
14:40 ～ 15:20	早明浦ダム見学 (場所:早明浦ダム) ・早明浦ダムの見学
15:20	解散

主催 四国三郎(吉野川)ふれあい会議

いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

国土交通省:四国地方整備局河川部、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構:吉野川本部、池田総合管理所

[協力・指導]:大豊町森林組合

今までの吉野川上下流交流大会の様子



伐採作業の体験



伐採作業の体験



記念写真

早明浦ダム見学



早明浦ダム



早明浦ダム見学

四国三郎(吉野川)ふれあい会議 発足主旨

吉野川上流域(水源地域)では、吉野川総合開発により早明浦ダムを始めとする水資源開発施設が建設され、文字どおり「四国の命」としてかけがえのない役割を果たしております。

一方その水源地域では、産業振興や生活環境整備の遅れ、過疎・高齢化の進行等地域をとりまく社会情勢は年々厳しさを増してきております。

このような情勢の中、平成6年の大渴水を契機に水源地域の大切さが認識され、植樹などを通して水源地域と受益地域の交流が始まりました。

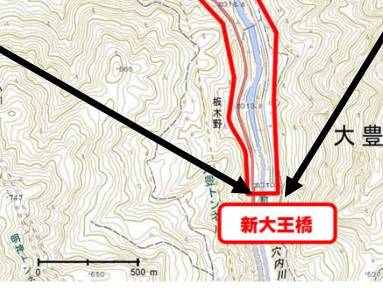
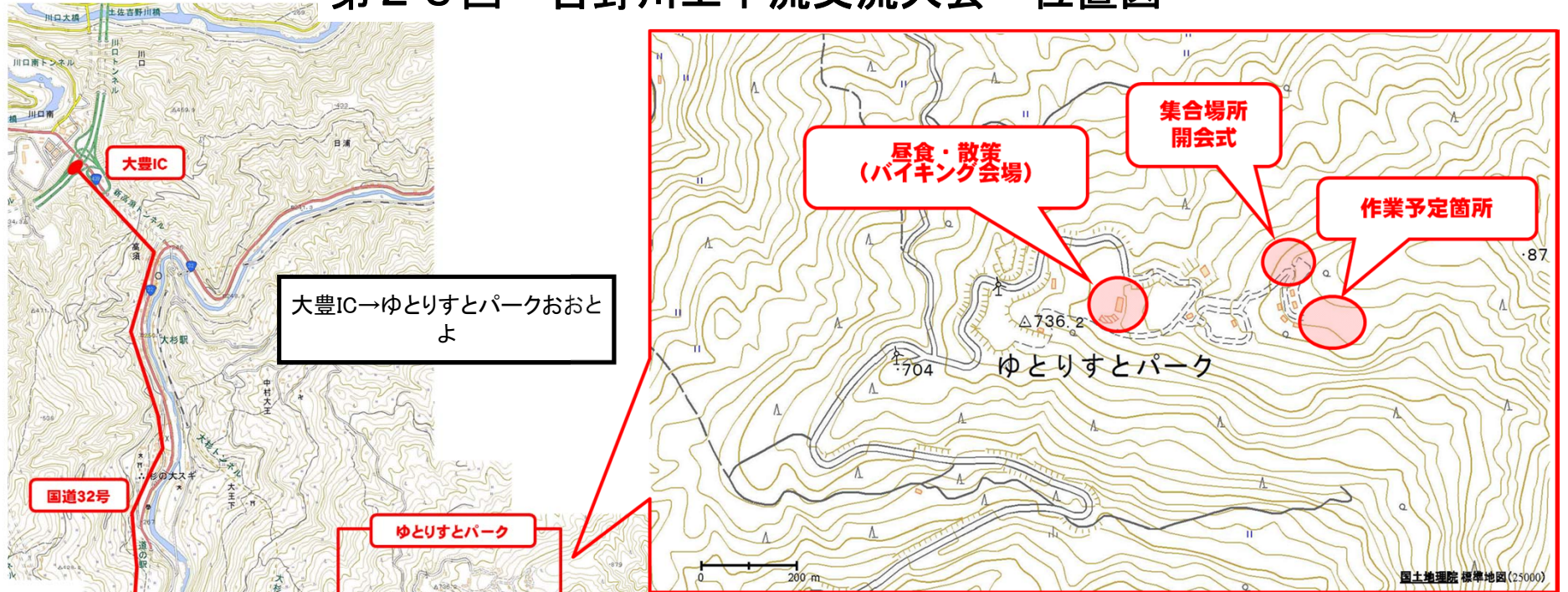
平成7年には、四国4県の知事等の参加による「早明浦ダム一万本植樹祭」、平成8年には「第1回 川の日 吉野川スポーツ交流大会」が実施されました。そのほか、香川・徳島両県による共同事業が取り組まれ、民間団体による交流も活発になってきております。

より良い水源地域を創っていくためには、受益地域と水源地域に係わる行政機関、民間機関、住民の方々が共通認識に立ち、相互協力のもとに広域的な連携を積極的に講じていく必要があります。

そのため、水源地域の民間機関代表者、町村、国土交通省、四国4県及び水資源機構からなる「四国三郎(吉野川)ふれあい会議」を発足し、交流に関する意見交換、情報交換、企画等を行うことにより、今後の上下流交流(地域連携)を活性化させ、水源地域と受益地域の健全な交流を図ろうとするものです。

「四国三郎(吉野川)ふれあい会議」

第23回 吉野川上下流交流大会 位置図



※国土地理院地図を引用